



各位

会社名 株式会社 アイ・テック
 代表者名 代表取締役社長 大畑 大輔
 (コード番号 9964・JASDAQ)
 問合せ先 常務取締役管理本部長兼経理部長 伏見 好史
 TEL (054) 337-2001

2020年3月期 通期業績予想と決算値との差異に関するお知らせ

2019年11月12日に公表した2020年3月期通期の業績予想と本日公表の決算値に下記のとおり差異が生じたのでお知らせします。

記

2020年3月期通期連結業績予想数値と決算値との差異(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	92,500	4,700	5,000	3,400	309.99
決算値(B)	83,366	3,900	4,292	2,721	248.57
増減額(B-A)	△9,133	△799	△707	△678	
増減率(%)	△9.9	△17.0	△14.1	△20.0	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	89,906	4,123	4,583	3,811	349.62

2019年3月期通期個別業績予想数値と決算値との差異(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	91,500	3,400	2,200	201.52
決算値(B)	81,256	2,781	1,800	164.44
増減額(B-A)	△10,243	△618	△399	
増減率(%)	△11.2	△18.2	△18.2	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	88,742	4,056	3,496	320.73

差異の理由

2020年3月期の決算値につきましては、鋼材の販売・加工事業は、首都圏を中心に東京オリンピック関連投資が収束していく中、長引く米中通商問題や相次いだ自然災害に加えて、消費税増税が施行され国内景気が減速すると共に、鋼材の出荷量においても徐々に陰りが見え始めました。また、それに伴い国内鋼材市況においても下落傾向となりました。さらには、年明けより新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、景気は急速に悪化し、鋼材の出荷量の減少と販売価格の下落はさらに進む事となりました。また、鉄骨工事請負事業につきましても、上半期においては前連結会計年度からの継続工事の進捗や追加工事により堅調に推移したものの、下半期においては新規着工物件の減少等が影響いたしました。これらの結果、売上高は前回予想を下回る結果となりました。なお、営業利益・経常利益につきましても、鋼材の販売・加工事業において販売価格低下による流通スプレッドの低下が大きく影響した事から、前回予想を下回る結果となりました。

なお、通期個別業績予想数値と決算値との差異につきましても同様の理由によるものであります。

以上